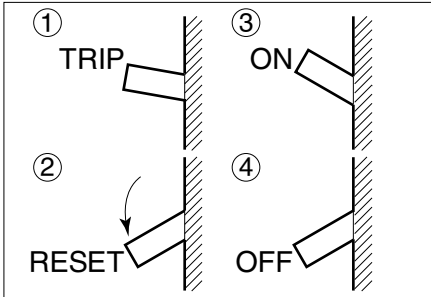


資料

構造【配線用遮断器】

● 接触子機構
接点は耐消耗性抜群の特殊銀合金を使用しています。

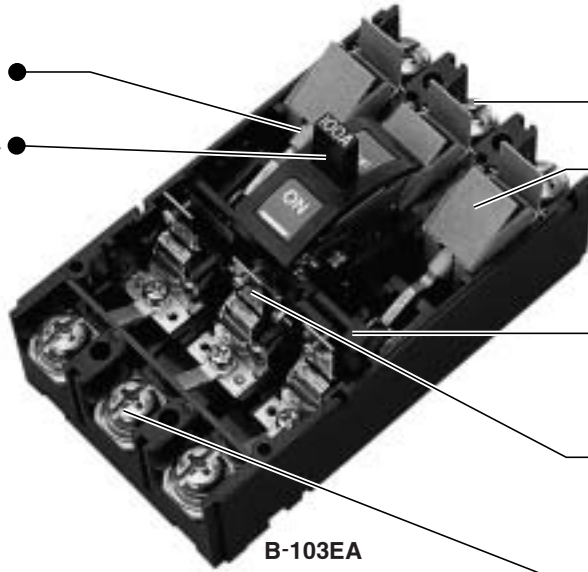
● ハンドル位置



■ 再投入する場合はRESET位置までハンドルを戻してから再投入願います。

■ 安全ブレーカ、B-33EA、53EA、63EA、BU-53・1J、63・1Jタイプ及び分電盤協約形は除く。

● ハンドル



● 電源側端子

● 消弧装置
遮断時に発生するアークを消弧します。
接点は耐消耗性抜群の特殊銀合金を使用しています。

● トリップボタン
配線用遮断器の動作試験ができます。

● 引き外し機構
いずれの極に過電流が流れても全極同時に遮断します。

● 負荷側端子

構造【漏電遮断器】

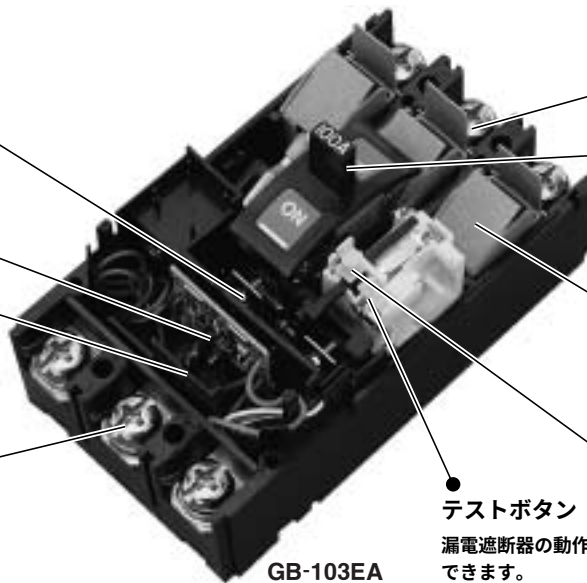
● 引き外し機構

いずれの極に過電流が流れても全極同時に遮断します。欠相運転の心配はありません。

● 漏電検出部

● 零相変流器
微少な漏洩電流でも確実に検出し信号を漏電検出部へ送ります。

● 負荷側端子



● 電源側端子

● ハンドル

ハンドルをONの位置に固定していても、漏洩電流や過電流が流れれば確実に内部では動作します。(トリップフリー、全器種)

● 消弧装置

遮断時に発生するアークを消弧します。
接点は耐消耗性抜群の特殊銀合金を使用しています。

● 漏電表示ボタン

過電流、短絡で動作したか、漏電で動作したかを判断する表示ボタンです。漏電で動作したときとび出ます。

● テストボタン
漏電遮断器の動作試験ができます。